

石川県立総合看護専門学校 中期経営目標

(実施期間 令和5年度～令和9年度)

令和5年3月 策定

1 施設の設置目的

近年の医療の高度化・専門化に対応し、教育水準の向上と創意工夫のある教育の追究を図りながら、確かな知識、技術と豊かな人間性を合わせもち、生涯にわたり成長し続ける力を備えた看護職の育成を図ることを目的としています。

2 施設の果たすべき役割

保健師助産師看護師法に定められた看護師、准看護師の養成施設であり、学校教育法に基づく専修学校であって、県立の看護職の養成施設として明日の県民の医療を担い、あらゆる看護現場で適応できる優れた実践能力のある看護職を養成しています。

また、看護職を目指す者が働きながら学べる県内唯一の定時制校として、仕事と学業が両立できるよう支援し、幅広い年齢層の人たちを受け入れています。

3 事業内容

高校卒業生以上の方を看護師に養成する第二看護学科、准看護師を看護師に養成する第三看護学科、准看護師を養成する准看護学科の三学科を運営しています。

課程、学科、修業年限及び定員

課程	学科	修業年限	入学定員	授業料(年額)	受験資格	備考
専門課程	第二看護学科	4年	45名	72千円	高等学校卒業程度以上	昼間部の定時制
〃	第三看護学科	3年	40名	66千円	准看護師資格を持つ者	〃
高等課程	准看護学科	2年	120名	54千円	中学校卒業程度以上	

学生数(令和4年4月10日現在)

(単位:人)

学年 学科	1年	2年	3年	4年	計
第二看護学科	44	36	41	25	146
第三看護学科	10	19	14		43
准看護学科	28	18			46
計	82	73	55	25	235

4 現状と課題

(1) 実践能力の高い看護職の養成について

- ・医療の高度化・専門化に対応するため、令和2年10月に「看護師等養成所の運営に関する指導ガイドライン」が一部改正され、これを踏まえた看護基礎教育の実践が求められています。
- ・今日の看護現場は、病院、診療所だけでなく、訪問看護、デイケア、地域看護など、多種多様となっており、看護職は多方面での看護活動が求められています。このような看護現場に適応できる看護職を養成していくことが重要となっています。
- ・看護師国家試験合格率、准看護師資格試験合格率は近年ほぼ100%となっているとともに、進学者を除く就職率についても90%以上となっています。今後も、こうした高い合格率及び就職率を維持・向上していく必要があります。
- ・教員にあっては、社会情勢や医療構造改革の状況、看護教育の動向などを展望する力を求められており、教員の質の一層の向上を図る必要があります。

(2) 施設運営の効率化について

- ・学生に安全で良好な学習環境を提供するとともに、校舎の管理点検業務等の外部委託による経費節減等にも取り組んできたところであり、今後とも、効率的な施設運営に努めていくこととしています。

5 中期経営目標

(1)中期経営目標

- ① 社会から求められる実践能力の高い看護職の養成に努めます。
- ② 最近の医療・看護・看護基礎教育の動向に対応した学習環境を整えるとともに、学生への支援体制の充実を図ります。

6 目標達成に向けた具体的な取組内容

(1)実践能力の高い看護職の養成について

- ・近年の医療・看護の進歩に対応し、学生に実践的な能力を習得させるため、当校に整備されているトレーニングモデルなどの実習器材を有効に活用し、授業内容の充実を図るとともに、器材の操作等に係る教員の指導技術を強化します。
- ・医療福祉制度の変化及び社会のニーズの多様化に応じ、訪問看護、デイケア、保健所、地域包括支援センターなど、多様な臨地実習受け入れ先を確保するとともに、臨地実習指導体制の充実に努めます。
- ・最新の医療・看護技術に関する教材・図書等の整備に努め、学生の学習環境を整え学生を支援します。
- ・学生からのメンタルヘルスに関する相談に応じられるよう、カウンセラーを配置し、学業継続を側面から支援します。
- ・進路・就職指導に際して、情報を広く学生に提供し、幅広い機関への就業を支援することにより就職率の向上を図ります。
- ・看護教員養成講習会や看護教員継続研修に教員を派遣するとともに、各種学会や専門研修等への積極的な参加を促し、教員の質の向上を図ります。また、教員を実習病院へ派遣し、最新の医療・看護技術の習得に努めさせます。
- ・看護師等養成所の教育活動に関する自己評価指針に基づく自己点検・自己評価を実施し、その結果を教育活動の改善に活用します。

参考資料

1 入学者、卒業者等の状況

(1)利用指標(利用人数、稼働率などの状況)

①第二看護学科

指標		R1	R2	R3
入学者の状況	入学定員	45	45	45
	出願者数	128	162	148
	受験者数 ①	124	154	142
	合格者数 ②	67	81	87
	倍率 ①/②	1.85	1.90	1.63
	入学者数(1年生)	32	45	40
年度当初の学生数 (留学生を含む)	1年生	33	47	42
	2年生	39	30	43
	3年生	40	41	29
	4年生	38	35	37
卒業者の進路	卒業生数 A	R2 3月	R3 3月	R4 3月
		38	35	37
	卒業生数 B	38	34	35
	就職率(%) B/A	100%	97.1%	94.6%
年度当初の学生数合計		150	153	151
授業料収入(@年間72千円/人)		10,512	10,404	11,038

②第三看護学科

指標		R1	R2	R3
入学者の状況	入学定員	40	40	40
	出願者数	23	32	17
	受験者数 ①	22	31	15
	合格者数 ②	15	22	9
	倍率 ①/②	1.47	1.41	1.67
	入学者数(1年生)	15	20	9
年度当初の学生数 (留学生を含む)	1年生	16	20	10
	2年生	31	17	19
	3年生	31	30	14
卒業者の進路	卒業生数 A	R2 3月	R3 3月	R4 3月
		29	28	15
	卒業生数 B	29	28	14
	就職率(%) B/A	100%	100%	93.3%
年度当初の学生数合計		78	67	43
授業料収入(@年間66千円/人)		5,055	4,334	2,838

③准看護学科

指標		R1	R2	R3
入学者の状況	入学定員	120	120	120
	出願者数	63	56	64
	受験者数 ①	53	52	60
	合格者数 ②	32	34	47
	倍率 ①/②	1.66	1.53	1.28
	入学者数(1年生)	27	18	25
年度当初の学生数 (留学生を含む)	1年生	31	20	25
	2年生	19	18	9
卒業者の進路	卒業生数 A	R2 3月	R3 3月	R4 3月
		18	17	8
	卒業生数 B	14	15	5
	就職率(%) B/A	77.8%	88.2%	62.5%
年度当初の学生数合計		50	38	34
授業料収入(@年間54千円/人)		2,385	1,674	1,575

■3学科合計

指標		R1	R2	R3
入学者の状況	入学定員	205	205	205
	出願者数	214	250	229
	受験者数 ①	199	237	217
	合格者数 ②	114	137	143
	倍率 ①/②	1.75	1.73	1.52
	入学者数(1年生)	74	83	74
年度当初の学生数 (留学生を含む)	1年生	80	87	77
	2年生	89	65	71
	3年生	71	71	43
	4年生	38	35	37
卒業者の進路	卒業生数 A	R2 3月	R3 3月	R4 3月
		85	80	60
	卒業生数 B	81	77	54
	就職率(%) B/A	95.3%	96.3%	90%
年度当初の学生数合計		278	258	228
授業料収入(学校全体)		17,952	16,412	15,451

2 収支の状況

(単位:千円)

		R1	R2	R3
歳出	職員費	235,916	248,083	227,390
	講師謝金等費	14,270	11,953	11,529
	庁舎維持管理費等	25,941	23,528	26,629
	病院実習委託料	4,104	1,438	1,318
	計	280,231	285,002	266,866
歳入	一般財源	200,910	214,358	192,366
	使用料及び手数料	19,034	17,410	16,683
	(授業料)	(17,952)	(16,412)	(15,658)
	(受講手数料)	(1,082)	(998)	(1,025)
	財産収入(自販機設置)	234	234	234
	諸収入	60,053	53,000	57,583
	計	280,231	285,002	266,866

3 利用者1人あたりの一般財源投入額

	R1	R2	R3
一般財源投入額(千円) ①	200,910	214,358	192,366
利用者(学生)数(人) ②	278	258	228
利用者1人あたりの一般税源投入額(円) ①÷②	722,698	830,845	843,711